



2013年は、“あだち詣で”に出かけよう！

新しい一年のスタートは、あだちの初詣で決まり。今月号は、地域の皆さんに愛され、親しまれている地元あだちの神社・寺院をご紹介します。2013年の開運を祈願しに参拝に出かけて、福を招来しましょう。地元“あだちの祭神”がやさしく見守ってくれるはずです・・・。

千住宿 千寿七福神めぐり

★寿老神（元宿神社）



★布袋尊（大川町氷川神社）



★ふるまい酒や模擬店のほか、宿場通りシャッターアートや団子屋さん、初神輿など、見廻ろ食べ廻りいっぱいの千住宿を堪能してみましょう。

千住の町おこしを願って、近隣の寺社に七福神の石像を安置して、「千寿七福神」と命名したのが始まりです。日光街道を中心に点在しており、旧千住宿の町並みを散策しながら、2・3時間ほどで巡る事が出来ます。



西新井大師

～西新井1-15-1～

足立区の初詣と言えば西新井大師ですね！こちらのお寺は弘法大師（空海）が関東をめぐった折、西新井を通った際に本尊の觀音菩薩の靈託を聞き、十一面觀音を彫って寺院を建立したことになります。

元旦の午前0時から大護摩が開催。ご存じ、厄除けのほか、車の交通安全、商売繁盛など。

★やっぱり弘法大師様！
と言う方は、混雑覚悟で行ってみましょう。

荒川

千住新橋

北千住駅

元旦から7日までの
9時～16時。
千寿の七つの神様を巡拝して
新しい年の開運をお祈りましょう。

★弁財天（仲町氷川神社）



★毘沙門天（八幡神社）



★福禄寿（河原町稻荷神社）



千住大橋

隅田川

四ツ家稻荷神社

～青井2-15～

★先祖がこの地にたどり着いたのが年末年始で、餅の準備ができなかつたためと言われる「お正月に餅を食べない」風習を探りに行きましょう！

この神様は、食物・穀物の神で、農耕の繁栄や商売繁盛に後利益があります。

祭神は、宇迦之御魂命と徳川家康です。江戸時代から四ッ家のある次郎座衛門新田には、東の宮と西宮の二つの稻荷社がありましたが、近代になって1村1社政策が進められたため、現在地にあった西宮に東の宮が合祀され、その際に、鶴飼家の屋敷神だった徳川家康も合祀されました。

※参考『ブックレット足立風土記⑥』



西之宮稻荷神社

～足立2-28-16～



五反野富士↑

年末年始は、樽酒のお振舞いがあり、一組ごとに御払いをしていただけます。ご利益は商売繁盛・五穀豊穣。



★足立区指定文化財の立派な「富士塚」富士講の寒山祭は1月初旬に開催です。

祭神は、宇迦之御魂命・須佐之男命です。江戸時代後期までには弥五郎新田に、東之宮、本田之宮、西之宮の3つの稻荷神社と1つの氷川神社があったといいます。1912年に西之宮に合祀され、以来弥五郎新田の総鎮守となりました。

※参考『ブックレット足立風土記⑥』

